

滋賀の教育の基本目標

未来を拓く心豊かでたくましい人づくり  
 ~「三方よし」で幸せ育む滋賀の教育~  
 <3つの柱> 夢と生きる力を育む  
 学びの基盤を支える  
 みんなで学びに関わる

学校教育目標

「きびしく やさしく たくましく生きる生徒の育成」

校訓「切磋琢磨」

大津市の教育の重点

○新しい価値と可能性を追求する大津の教育  
 ~多様性を尊重し自立する人~  
 ・将来の夢や可能性を広げる学び力アップ ・教職員の資質向上  
 ・安心して学べる学校づくり ・家庭・地域・学校の協働  
 ・持続可能な人材育成 ・信頼される学校づくり

めざす学校像

- 切磋琢磨し、躍動する学校
- \*一人ひとりが大切にされ、笑顔があふれる学校
- \*生徒の確かな学力を保障する学校
- \*安心・安全な学校
- \*保護者・地域から信頼される学校

めざす生徒像

- 自ら学び、厳しく鍛える生徒 (自主・自律)
- 人のことを考え、思いやりのある生徒 (人間性)
- 協力して社会に貢献できる生徒 (社会性)

めざす教職員像

- 「すべての生徒を支えてこそ学校である」という意識を持った教職員
- 人権感覚が豊かで生徒の気持ちを理解できる教職員
- 志を持ち、挑戦する意欲と情熱のある教職員
- 組織の一員として自分の役割を確実にこなす教職員

経営の基本方針

生徒一人ひとりが主体的に学び、高め合い、思いやり、生き生きと活動する教育実践を行う。

生徒ファースト

- 教育のユニバーサルデザインを推進し、誰もが居心地のよい学校にする。
- 授業づくり、人づくり、集団づくりの視点で育ち合いの実践を行う。
- 地域ぐるみで生徒の「生きる力」を高めるため、つながり合いの実践を行う。

育ち合いの実践

<校内研究> 学校組織力の向上を目指したチームマネジメント開発  
 ~ミドルリーダー育成プロジェクトによるOJTの推進~  
 \*下図の◆をテーマにし、仮説を立てて研究する。

授業づくり

確かな学力・授業規律  
ICT活用

- ◇基礎・基本の定着
  - ・社会で生きるための学力保証
  - ・補充学習の充実
  - ・タブレットを活用した家庭学習の定着
  - ・「読む力」「書く力」の向上
- ◇規範意識の確立
  - ・授業を大切にする意識の向上
  - ・授業モラルの確立
- ◆授業改善(新学習指導要領の研究)
  - ・一人ひとりが学びを調整できる授業
  - ・「読み解く力」の向上
  - ・めあて、振り返りのマッチング & サイクリング
  - ・ICTを用いた知識・技能の定着
- ◆ICTの積極的な活用<GIGAスクール>
  - ・確かな学力に結びつく効果的な活用
  - ・タブレットによる視覚支援、個別支援
- ◇多様性を尊重した柔軟な支援の在り方
  - ・個に応じた学習支援
  - ・教室環境の整備
  - ・ほめる、認める、励ます支援の工夫

人づくり

思いやり・人権感覚  
インクルーシブ

- ◇道徳教育の推進
  - ・「考え、議論する道徳」の実践
  - ・自尊感情、自己肯定感の醸成
- ◇人権教育の推進
  - ・時代に応じた人権感覚の育成
  - ・人、もの、自然を大切にする心の育成
  - ・身の回りの差別に気づき、差別を許さない心の育成
- ◆特別支援教育の推進
  - ・相互の違いを認め、助け合う力の育成
  - ・個別指導計画(支援計画)の有効活用
  - ・巡回相談、SC等によるアセスメント
- ◆発達支持的生徒指導の推進
  - ・生徒の心に寄り添う積極的な関わり
  - ・自己指導能力、自律心の育成
  - ・「いじめ」を許さない心の育成
  - ・生徒指導の4機能を生かした授業づくり
- ◆キャリア教育の推進
  - ・3年間を通じたキャリア発達の促進
  - ・将来を見据えた職場体験の再構築

集団づくり

自尊感情・自治  
安心・安全

- ◆互いに高め合う学級集団の育成
  - ・互いを尊重し、協力できる集団
  - ・一人ひとりが大切にされる学級
  - ・リーダーを育成し、互いに高め合う集団
  - ・自尊感情を育む集団
  - ・一人ひとりが自律し、課題解決する集団
- ◇生徒による自治能力の育成
  - ・生徒会活動の活性化
  - ・学年行事を通して、学年リーダーの育成
  - ・話し合う活動の充実、集団力の向上
- ◇魅力ある部活動の推進
  - ・人間性を高める集団、チームづくり
  - ・目的を明確にした質の高い練習計画
  - ・外部指導者、地域人材の活用
- ◆安心・安全な学校
  - ・いのちを大切にする教育の推進
  - ・給食等を通じた食育の推進
  - ・心の成長を支える保健指導
  - ・危機回避能力の育成
  - ・体験を交えた防災教育の工夫

つながり合いの実践

合い言葉「日吉はひとつ」

教師をつなぐ

- ① 日吉学区教育総合推進会議(新転任者研修・授業交流集会 専門部会・夏季集中研修等)
- ② 特別支援コーディネーター会議等校種間連携会議
- ③ 小中連携(信頼感をつなぐ)

保護者をつなぐ

- ① PTA活動の活性化(PS Growth、朝のあいさつ運動)
- ② 教育研修会(春の集会)
- ③ 保護者の困り感に寄り添う支援(家庭教育支援)

子どもをつなぐ

- ① 日吉子どもサミット(新たな取組の定着)
- ② 地域ボランティア活動(雄琴ヨシ刈り、日吉台花の街づくり、坂本ふるさと大掃除、下阪本クリーン作戦)

地域をつなぐ

- ① 日吉コミュニティ・スクール(学校運営協議会・総会)
- ② 日吉ブロック生徒指導地域合同会議
- ③ 地域合同パトロール
- ④ 子どもの行事への参画(学区民運動会の役員・地域のイベント支援・防災訓練参加等)

地域ぐるみで子どもの豊かな生活力と実践力の育成